

交野市環境基本計画推進会議 平成27年度 業務委託契約 事業評価

■交野市環境基本計画推進会議は、平成27年度に以下の事業を行い、以下のとおりの成果を上げました。

1. 環境基本計画の推進に関する普及啓発活動等

11月29日（日）に里山において、第3回里山大好きウォークラリーを開催し、環境に関するクイズやゲームをする中で交野の里山を楽しんでいただき、環境について啓発を行った。

また、3月13日（日）には環境フェスタin交野2016に出展し、多くの市民に交野市環境基本計画推進会議（みどりネット）の普及を行い、他の環境に関する団体との交流が図れた。

めざせ！交野エコ達人入門講座（6回）を行い、のべ149名の参加があった。

2. 自然環境分野のプロジェクト

「里山を知ろう・里山大好き」で観察会を3回実施し、のべ116名が参加をし、自然環境に触れ合っていたいただき、本会の活動のPRをすることができた。

また、かたの未来の里講座を全8回開催し、講座生は17名と昨年よりは少なかったが、みどりネットへ10名の加入があり、比較的若い人が多かったので将来に繋がる人材育成につながった。

里山ゆうゆう会と連携を図り、自然を守る技術の向上にも努め、森づくりの知識を学び今後には生かすように努め、月3回程度の実践活動も継続して行い里山の整備・保全に努めた。

3. エコ生活分野のプロジェクト

「やる気がでるエネルギーダイエット」では「環境家計簿をつけよう！」と題して省エネをする意義と実践に向けての講義や交野版環境家計簿のつけ方について講師を招いて、市民の省エネやエコの意識向上に努めた。

また、プロジェクト推進のための先進事例調査研究として、京エコロジーセンター見学研修を実施し、太陽光パネル、ビオトープ・シマミミズによる生ごみの堆肥化ボックスなど施設内見学や施設設立の経緯、京都市のゴミ調査結果やグリーンコンシューマーなどの話を聞くことができ、今後のプロジェクト推進のためのヒントを得た。

めざせ！かたのエコ達人第3回講座では、省エネの実践事例を知ることによって、理解が進み省エネ行動が地球温暖化防止につながることを周知できた。

4. エネルギー分野のプロジェクト

2回の体験学習会において、ミニ太陽光発電システムを実際に組み立て、電力の測定をし、太陽光発電システムを体験学習することができた。温暖化に影響の無い太陽光エネルギー使用についての知識を高めた。

また、環境に関するセミナー（低エネ型のまちづくり・太陽光発電普及のための課題

等)に参加する事で、プロジェクトの推進に役立つ情報収集ができ、その中での人材育成手法などは今後の大きな問題でもあり、役立つ内容であった。

秋の交通安全週間にあわせて、エコドライブシミュレーターで模擬的に体験でき、講義だけでないものであったので、参加者も楽しく体験でき、エコドライブの推進に役立った。

■平成28年度への課題として、10年計画の中間を迎える年であるので、各プロジェクトを推進することに加え、それぞれの点検・見直しを含めた環境基本計画そのものの見直しを行う必要がある。

- ・環境基本計画のそれぞれのプロジェクトの達成度や評価
- ・時代の流れにより、現状ふさわしくないプロジェクトがないのかの抽出
- ・プロジェクト毎のロードマップによる、今後の計画推進の進め方や、環境基本計画推進会議(みどりネット)の認知度と人材育成作り

交野市環境基本計画推進会議では、平成28年度は上記のことに留意し、環境基本計画の推進に向けた活動を進めます。

以 上

平成28年(2016年)7月29日

交野市

交野市環境基本計画推進会議